

矢部高校通信

文責：校長

卒業生と語る会



卒業生から、学校や仕事の具体的な体験談を聞くことで、進路意識を高めることを目的に行っています。この日も進学や就職、公務員と15人の先輩に来校いただき対話形式で実施しました。生徒たちも耳を傾け、メモを取ったり質問していました。普段は聞けない具体的な質問をしている生徒もいましたが、先輩たちもとても丁寧に対応してくれました。

がんばる林業高校生表彰 & 日本森林学会ポスター発表

前回、がんばる林業高校生については、お知らせしましたが、表彰のために林野庁の課長さんが本校まで足を運んでくださいました。生徒たちの言葉や態度にとっても刺激を受けたと話されていました。また、東京農業大学で行われたポスター発表では、1年生も参加し学会参加者に向けての説明をがんばりました。その結果、東京農大賞をいただきました。これも生徒たちの日頃の学習の成果です。



大学訪問、ミラツク



キャリア教育の一環として、大学の訪問や民間が行っているキャリアガイダンスに参加しています。この日は、1、2年生全員で出かけました。午前中に東海大学くまもと臨空キャンパスで新しい施設を見学、午後からは、熊本市総合体育館へ移動し、ガイダンスに臨み、進学や就職、公務員と各ブースを生徒たちが積極的に訪問していました。特に2年生にとっては、大きな判断材料になります。

「総合的な探究の時間」2年生発表会

普通科2年生が、有機農業、清和文楽、地域の仕事、廃棄物の利用の4つのテーマで、1年間探究した成果を発表しました。どの班も事前に調べ、学習したことを生かして体験や販売をしたり、体験したことを動画にしたり、会社にインタビューしたり、小中学校向けのイベントを開催したりと様々な角度から探究した内容を発表できました。この取り組みは、昨年末にグランメッセで行われた各県立高校の探究活動の発表の場である「学びの祭典」でも、清和文楽の班はポスター発表を行い好評を得ていました。



「矢部高校お弁当」の日



食農科学科2年の食・生活コースの生徒たちは、調理技術検定2級に合格し、その鍛えた腕を振るうために、かすよせコロッケや焼き米入りキッシュなど、地元の素材を生かしたお弁当を作りました。出来上がったお弁当は校長室にも配達してくれました。バランスも見た目もよく、とてもおいしいお弁当でした。ごちそうさまでした！

クラスマッチ

今回は、バレーボールです。学年や学科の枠を超えて各チーム大きな声で励ましながらプレイを楽しんでいました。ケガもなくほっとしました。



フットサル全国選抜大会

熊本県代表として参加した3人が校長室へ報告に来てくれました。それぞれが、次のステップに向けての課題と決意を述べてくれました。



表彰式・修了式



3学期の表彰式に引き続き、修了式が行われました。校長講話では、3月1日の時点で、この矢部高校に在校している生徒数は121人であること。新聞や雑誌等で矢部高校が取り上げられた数は25回。学校全体の出席率は96%。資格取得の総数139個。ボランティア活動への参加延べ人数160人。この1年間で表彰された延べ人数は190人になったことなど、生徒の頑張りや成果を報告しました。また、事故やケガ、悩んだり苦しんだ人もいたこと、いろんな理由から進路変更した生徒もいたこと、それらもまた、それぞれの成長につながっていることを話しました。

この1年、校長として矢部高校についての色々な気づきがあり、自分なりに考え、行動してきたつもりです。しかし、まだまだ改善すべきところがあると実感しています。次年度も、矢部高校への御理解と御協力をお願いいたします。